

機能要件書

1 システム全体

NO	分類	機能詳細
1	システム要件	クラウドサービスとして提供していること
2		職員番号をIDとしてログインできること
3		メールアドレスをIDとしてログインできること
4		機能ごとに閲覧・編集・削除の管理ができること
5		部署マスタと連動して操作範囲の権限を設定できること
6		ログインを行うことで、同一アカウント上から各機能の管理、操作ができること
7	可用性	サービス提供時間は24時間365日であること（計画停止は除く）
8		サーバーは複数データセンターで冗長化していること
9	信頼性	死活監視、パフォーマンス監視、エラー監視を行っていること
10		障害監視間隔は5分以内であること
11		監査ログを取得していること
12		障害報告や対応状況を随時公開していること
13	拡張性	法改正と帳票レイアウト変更等の対応には、追加費用を要しないこと
14		APIを公開していること
15		同時接続利用者数に制限がないこと
16		ディスク容量やページビューなど、提供リソースに制限がないこと
17	上位互換	OSやミドルウェアのバージョンアップに対応する措置は、受託者が対処し、追加費用を要しないこと
18	データ保護 対策要件	外部からの攻撃を受けないように、物理的または論理的に閉鎖された環境でサービスを提供し、外部媒体からウイルス感染しないよう、対策ソフトウェアを導入・更新していること
19		障害復旧に要するデータバックアップは、日次で取得し、簡素で迅速・確実に復旧ができる方法を講じていること
20		冗長化構成とするなど、サーバー等のハードウェアに起因する障害やシステム障害、ネットワーク障害等といったハードウェア・ソフトウェアの両観点から対策を行い、障害等が発生しても、業務に影響を及ぼさないような構成とすること
21		障害発生時に迅速に対応できるサポート体制が構築されていること
22		データ漏洩・破壊時の損害保険に加入していること
23		必要なデータについて、後述のシステム間でCSVの取り込みによる連携ができること
24	連携要件	必要に応じて連携する各システムとの連携を正しく行うことができるよう、技術的支援等を提供すること
25		他システムからのデータ取り込み時にエラーが発生した場合、エラー原因がわかる仕組みがあること
26		運用中のシステムとデータ連携が出来ること。 連携するシステム:株式会社高知電子計算センター 埼玉県立病院機構向けフルスクラッチ:給与システム
27		データセンターは日本国内にあること
28	セキュリティ要件	準拠法は日本の法律であること
29		システムにおいてはシステム全体を管理する機密保護システム等を有し、データ利用の権限管理設定が可能であり、不正なアクセスからデータ保護を図ること
30		所属、職員、係等に対する詳細なアクセス権の設定により、不正なアクセスからデータ保護を図ること
31		ISMS認証（ISO27001）を取得していること
32		SOC2 Type2の保証報告書を受領していること。
33		二段階認証に対応していること

機能要件書

1 システム全体

NO	分類	機能詳細
34		アカウント権限に応じて送信元IP制御を設定できること
35		個人番号・パスワードについては暗号化して保存していること
36		通信はSSL/TSLで暗号化していること
37	操作性・画面要件	直感的に操作できる画面設計であること
38		視認性(画面要素の配置の的確性、配色や文字の大きさの的確性、画面項目の必要十分性、疲れにくさ等)が高いこと
39		基準が主観的になることを避けるため、一つの目安としてグッドデザイン賞の受賞歴など、客観的な評価を有すること
40		操作(キーやマウスの使用法、編集補助機能等)が効率的であること
41		誤操作防止機能を有していること
42		データの入力と表示に一貫性があること
43		操作方法の習得が容易であること
44		障害者も円滑に利用できることを前提に考慮されたものであり、画面の文字情報を音声や点字に変換するスクリーンリーダーで職員側の機能が円滑に利用できること。開発にあたっては障害者(全盲等)による検証がなされたことを必須要件とし、高いアクセシビリティを実現していること
45		色の区別がつかないような能力(色覚多様性)や環境(白黒印刷)でも画面の上方が得られる画面設計がされていること
46		高齢者や障害のある人を含む全ての利用者が、使用している端末、ウェブブラウザ、支援技術などに関係なく、本サービスを利用することができるよう、アクセシビリティの品質基準である「JIS X 8341-3:2016」にもとづき品質目標を定め、試験を行い、対応度が公開されていること
47	サポート要件	過去の問合せ履歴を顧客ごとにデータベース管理していること
48		従業員からの問合せ回答をAIチャットボットで対応できること(一部でも可)
49		導入、運用における機能マニュアルを動画やWebページで公開していること
50		IDを持つ職員がログインをすることによる、システム導入、運用において詳細を認知・理解するためのeラーニングサイトを有すること
51		システム提供者において、当機構管理者の運用支援を役割とする担当者群(カスタマーサクセス)を組織的に有していること
52		システム提供者より当機構専任サポート担当(カスタマーサクセス)が付くこと
53		導入時のサポートに限定せず、必要に応じて運用中の最適な提案や報告など総合的な支援をすること
54		機構内での職員周知用のチラシ等、提供可能なデータがあること